

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	レベル6 積算要素	単位	当初数量		変更数量		摘要
							計算数量	計上数量	計算数量	計上数量	
舗装						式		1			
	舗装工					式		1			
		舗装準備工(ICT)				式		1			
			不陸整正	(本線)		m2	3365.8	3,370			
				CB410060	不陸整正(ICT)	m2	3365.8	3,366			無し
			不陸整正	(休憩施設部)		m2	1968.7	1,970			
				CB410060	不陸整正(ICT)	m2	1968.7	1,969			無し
						式		1			
		アスファルト舗装工(ICT)		(本線)		式		1			
			上層路盤(車道・路肩部)	M-40 t=12cm		m2	3365.8	3,370			
				CB410090	上層路盤(車道・路肩部)(ICT)	m2	3365.8	3,366			1層施工
			表層(車道・路肩部)	(2)再生密粒度As(13) t=4cm		m2	3367.0	3,370			
				CB410260	表層(車道・路肩部)	m2	3367.0	3,367			W>3.0m
		アスファルト舗装工(ICT)		(休憩施設部)		式		1			
			上層路盤(車道・路肩部)	M-40 t=12cm		m2	1968.7	1,970			
				CB410090	上層路盤(車道・路肩部)(ICT)	m2	1968.7	1,969			1層施工
			表層(車道・路肩部)	(2)再生密粒度As(13) t=4cm		m2	1968.7	1,970			
				CB410260	表層(車道・路肩部)	m2	1968.7	1,969			W>3.0m
	排水構造物工					式		1			
		作業土工				式		1			
			埋戻し			m3	211.3	210			
				CB210510	路体(築堤)盛土	m3	211.3	211			[路肩盛土] 2.5m未満
					山土	m3	281.0	281			
		側溝工				式		1			
			自由勾配側溝	US9-B-B300-H300～H400(縦断用)		m	92.3	92			
					自由勾配側溝	m	44.5	44.5			US9-B-B300-H300
					自由勾配側溝	m	47.8	47.8			US9-B-B300-H400
			側溝蓋	B300用		枚	83	83			
					蓋版	枚	74	74			B300用 コンクリート蓋
					蓋版	枚	9	9			B300用 グレーチング蓋
		集水樹・マンホール工				式		1			
			現場打ち集水樹	SM-B500-L500-H700		箇所	1	1			
				CB222950	現場打ち集水樹・街渠樹(本体)	箇所	1	1			(2)18-8-40 高炉、0.36～0.38m3、人力打設、一般養生・特殊養生(緑炭)
			蓋	T-25 500×500用		枚	1	1			
					蓋版	枚	1	1			40を超え170kg/枚以下
		排水工				式		1			
			縦排水	BF2-B300		m	5.5	6			
					U型側溝	m	5.5	5.5			L=2000mm、1000kg/個以下、縦排水部
					鉄筋コンクリートベンチリュウム用ふた 300	枚	4	4			
					継手コンクリート	基	1	1			
				CB222770	暗渠排水管	m	1.5	1.5			直管 VP300
					小口止コンクリート	基	1	1			
					コンクリートシール	m3	1	1			
	縁石工					式		1			
		縁石工				式		1			
			歩車道境界ブロック	HB-M1		m	152.7	153			
					歩車道境界ブロック	m	152.7	152.7			

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	レベル6 積算要素	単位	当初数量		変更数量		摘要
							計算数量	計上数量	計算数量	計上数量	
	防護柵工					式		1			
		路側防護柵工				式		1			
			ガードパイプ	Gp-B2-2.5E3		m	191.1	191			
					防護柵設置工	m	191.1	191.1			
	道路付属施設工					式		1			
		作業土工				式		1			
			埋戻し			m3	12.4	10			
				CB210410	埋戻し	m3	12.4	12			上記以外(小規模)、土砂
					山土	m3	4.9	5			(12.4-(9.3+0.4)*0.9)*1.33
		分離帯工				式		1			
			分離帯工			m	61.8	62			
					分離帯(歩車道境界ブロックHB-M1)	m	61.8	61.8			
					分離帯保護工(コンクリートシール)	m	61.8	61.8			
		路肩保護工				式		1			
			路肩保護ブロック			m	667.7	668			
					路肩保護ブロック据付	m	667.7	667.7			
				CB221110	基礎砕石	m2	419.0	419			667.7m*6.275m2/10m RC-40 t=10cm
		ケーブル配管工				式		1			
			ケーブル配線・配管			m	78.0	78			
					ケーブル及び電線配線	m	78.0	78.0			
					波付硬質合成樹脂管(FEP)敷設	m	78.0	78.0			
					埋設標識シート敷設	m	11.0	11.0			
			ハンドホール	寸法:600×600×900		箇所	2	2			
					ハンドホール 600×600×900	箇所	2	2			
		照明工				式		1			
			照明柱基礎			基	2	2			
					照明基礎(スパイラルダクト)	基	2	2			
			照明灯建柱	H=10m		基	2	2			
					道路照明灯建柱	基	2	2			
					照明器具取付	台	4	4			
			引込柱基礎			基	1	1			
					引込柱基礎(スパイラルダクト)	基	1	1			
			引込柱建柱	H=7m		基	1	1			
					引込柱建柱	基	1	1			
共通仮設						式		1			
	共通仮設費					式		1			
		技術管理費				式		1			
			システム初期費(ICT)			式	1	1			
					システム初期費	式	1	1			モータクレータ

本線数量総括表 (1/2)

工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	備 考
舗装工	車道舗装工					
		不陸整正		m2	3365.8	※上層路盤と同じ
		上層路盤工	粒調碎石 (M-40)	m2	3365.8	t=12cm
		表層工	②再生密粒度 (13)	m2	3367.0	t=4cm
	休憩施設舗装工					
		不陸整正		m2	1968.7	※上層路盤と同じ
		上層路盤工	粒調碎石 (M-40)	m2	1968.7	t=12cm
		表層工	②再生密粒度 (13)	m2	1968.7	t=4cm
排水工	作業土工					
		盛土		m3	211.3	
		山土		m3	281.0	221.4*1.33
	勾配可変側溝					
		US9-B-B300-H300		m	44.5	
		US9-B-B300-H400		m	47.8	
	蓋					
		コンクリート蓋		枚	74	
		グレーチング蓋		枚	9	
	集水桝					
		B500-L500-H700		箇所	1	
	蓋					
		B500-L500用		枚	1	グレーチング蓋 (T-25)
	縦排水工					
		BF2-B300		m	5.5	
		BF2-B300用コンクリート蓋		枚	4	
		継手コンクリート (Aタイプ)		基	1	
		VP φ 300		m	1.5	
		小口止コンクリート		基	1	
縁石工	歩書道境界ブロック					
		HB-M1型		m	152.7	

本線数量総括表 (2/2)

[illegible]

アスファルト舗装工

[illegible]

名 称	算 定 式	数 量
車道舗装工	NO. 83~NO. 100	
上層路盤(車道・路肩部)	◎ 粒調碎石(M-40) t=12cm 左側 = 1,690.0 m2 右側 = 1,675.8 m2 合計 = 3,365.8 m2	3,365.8 m2
表層(車道・路肩部)	◎ ②再生密粒度As(13) t=4cm 左側 = 1,688.8 m2 右側 = 1,678.2 m2 合計 = 3,367.0 m2	3,367.0 m2
休憩施設舗装工		
上層路盤(車道・路肩部)	◎ 粒調碎石(M-40) t=12cm 1,968.7 m2	1,968.7 m2
表層(車道・路肩部)	◎ ②再生密粒度As(13) t=4cm 1,968.7 m2	1,968.7 m2

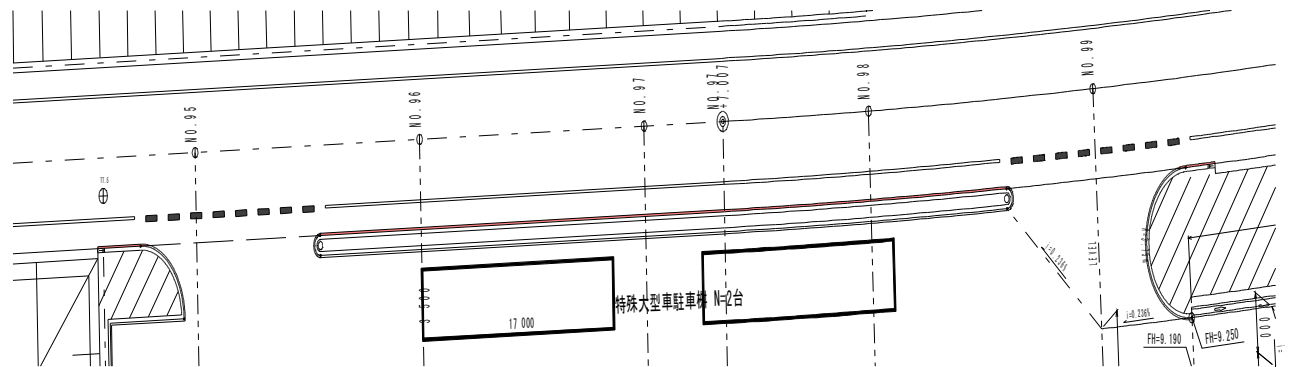
面積計算書（左側）

[illegible]

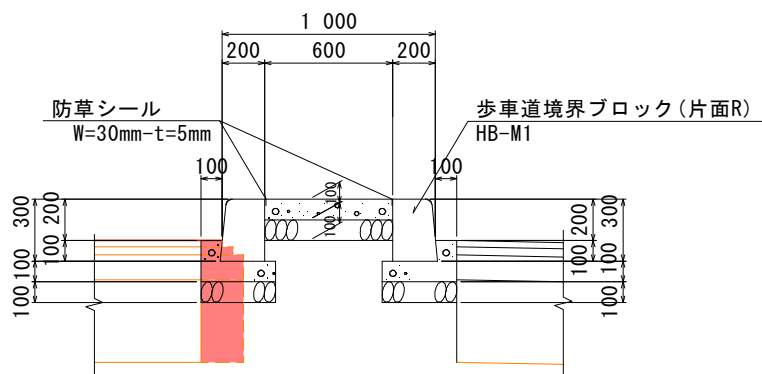
面積計算書（右側）

測 点		距 離 (m)	下層路盤 t=40cm (車道)			上層路盤 t=12cm (車道)			②再生密粒度As t=4cm (車道)			⑤再生密粒度As13F t=3cm (車道)		
測点間隔	20.0		幅 (m)	平均幅 (m)	面積 (m2)	幅 (m)	平均幅 (m)	面積 (m2)	幅 (m)	平均幅 (m)	面積 (m2)	幅 (m)	平均幅 (m)	面積 (m2)
No. 83		0.000				6.10			6.05					
No. 83 + 7.550	7.550					6.10	6.100	46.1	6.05	6.050	45.7			
No. 83 + 7.550	0.000					6.00	6.050	0.0	6.00	6.025	0.0			
No. 86	52.450					6.00	6.000	314.7	6.00	6.000	314.7			
No. 86 + 4.186	4.186					6.00	6.000	25.1	6.00	6.000	25.1			
No. 86 + 15.000	10.814					6.00	6.000	64.9	6.00	6.000	64.9			
No. 89 + 15.000	60.000					4.50	5.250	315.0	4.50	5.250	315.0			
No. 99	185.000					4.50	4.500	832.5	4.50	4.500	832.5			
No. 100	20.000					4.60	4.550	91.0	4.55	4.525	90.5			
本線舗装控除数量								-13.5			-10.2			
小 計	340.000							1,675.8			1,678.2			
合 計	340.000							1,675.8			1,678.2			

本線舗装控除数量



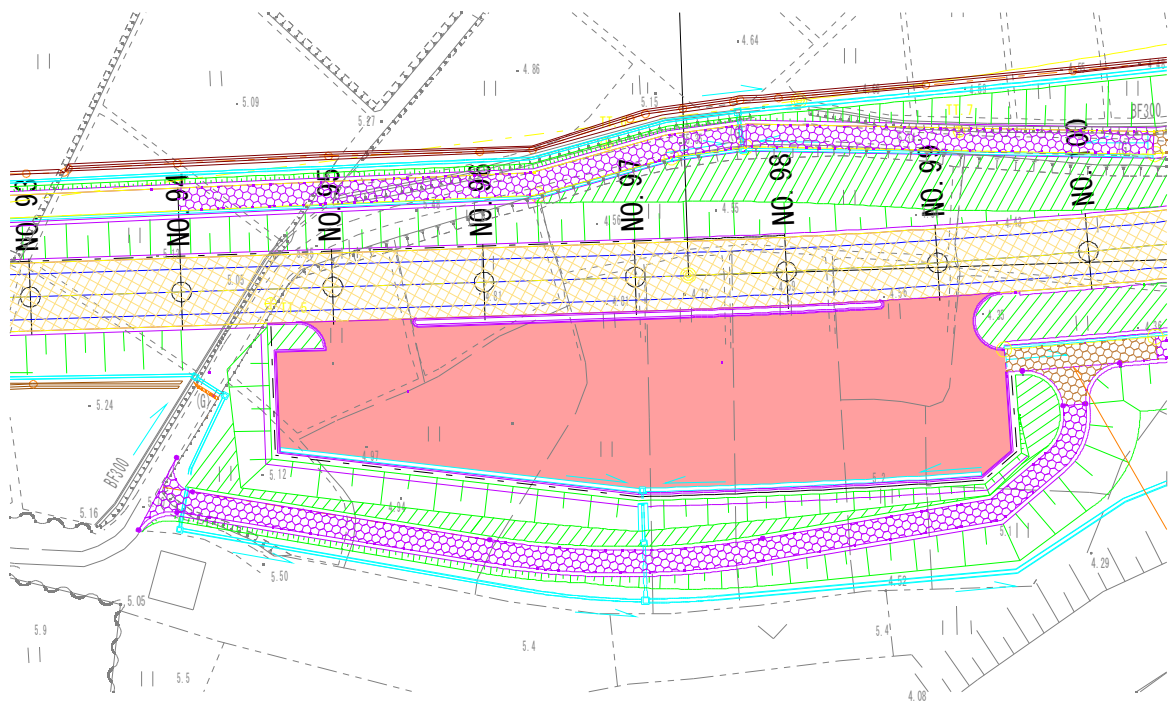
分離帯



プラニメータにより算出
 下層路盤 A=-13.5m²
 上層路盤 A=-13.5m²
 表層工② A=-10.2m²
 表層工⑤ A= -6.9m²

種 別	算 式		数 量	
上 層 路 盤	粒調碎石 (M-40) t=12cm	プラニメータにより算出 A=-13.5m ²	-13.5	m ²
表 層 工	②再生密粒度As (13) t=4cm	プラニメータにより算出 A=-10.2m ²	-10.2	m ²

休憩施設舗装工



プラニメータにより算出
 休憩施設舗装面積 A=1,968.7m2

種 別	算 式		数 量	
上 層 路 盤	粒調碎石 (M-40) t=12cm	ﾌﾟﾗﾆﾒｰﾀにより算出 A=1968.7m2	1,968.7	m2
表 層 工	②再生密粒度As (13) t=4cm	ﾌﾟﾗﾆﾒｰﾀにより算出 A=1968.7m2	1,968.7	m2

排水構造物工集計表

[illegible]

名 称	算 定 式	数 量
作業土工	横断図 No. 98より	
	路肩盛土(右) 本線No. 83+7.55~No. 94+11.2 $V1=0.2 \times 223.1$	44.6 m3
	休憩施設部 $V2=0.8 \times 129.6$	103.7 m3
	路肩盛土(左) $V3=0.2 \times 315$	63.0 m3
	$\Sigma V=44.6m3+103.7m3+63.0m3$	211.3 m3
	購入土 $V=211.3 \times 1.33$	281.0 m3
	分離帯盛土 $V=0.2m2 \times 61.8m$	12.4 m3
	購入土 $V=(12.4-(9.3+0.4) \times 0.9) \times 1.33$	4.9 m3

構造物位置および延長(箇所)調書

US9型側溝 B300-H300

測 点	左右	延長(箇所)	測 点	左右	延長(箇所)
			NO. 97 + 0.40		
			NO. 99 + 3.85	右	44.5
小 計		0.0	小 計		44.5
合 計		44.5			

構造物位置および延長(箇所)調書

US9型側溝 B300-H400

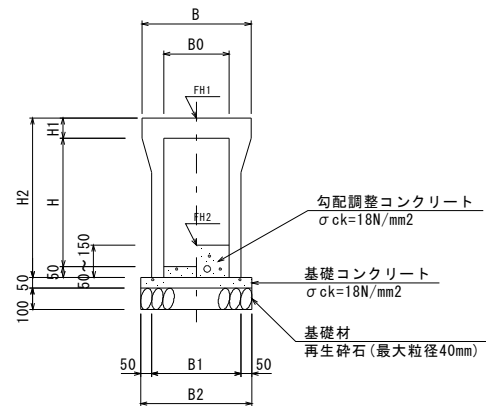
測 点	左右	延長(箇所)	測 点	左右	延長(箇所)
			NO. 94 + 12.31		
			NO. 96 + 19.60	右	47.8
小 計		0.0	小 計		47.8
合 計		47.8			

勾配可変側溝 数量内訳表

NO.99+12.31～NO.99+3.85

種別	細別	項目	規格	単位	数 量 区 分	合計	備 考
排水構造物工	側溝工						
		US9-B-B300	みなし長	m		92.3	
			H300	〃		44.5	
			H400	〃		47.8	
		基礎碎石	RC-40,t=100	m2		46.2	
		基礎コンクリート	コンクリート②,t=50	m3		2.36	
		基礎型枠		m2		9.2	
		側溝个数	H300	個		22.3	
			H400	〃		23.9	
		側溝蓋	2枚/2.0m	枚		83	
			コンクリート蓋	〃		74	
			グレーチング蓋	〃		9	
		調整コンクリート	コンクリート②	m3		2.10	

US9-B-B300



	t2	B2	摘 要
--	----	----	-----

[illegible]

(10m当り)

[illegible]

1.側溝延長(みなし長)

①	H=	300	L=	44.500	=	44.500 m
②	H=	400	L=	47.800	=	47.800 m

$$\Sigma L = 92.300 \text{ m}$$

2.基礎碎石:再生碎石(最大粒径40mm)

①	H=	300	A=	44.500	×	5	÷	10.00	=	22.25
②	H=	400	A=	47.800	×	5	÷	10.00	=	23.90

$$\Sigma A = 46.15 \text{ m}^2$$

3.基礎コンクリート(コンクリート②)

①	H=	300	V=	44.500	×	0.25	÷	10.00	=	1.113
②	H=	400	V=	47.800	×	0.26	÷	10.00	=	1.243

$$\Sigma V = 2.356 \text{ m}^3$$

4.基礎型枠

①	H=	300	A=	44.500	×	1.00	÷	10.00	=	4.450
②	H=	400	A=	47.800	×	1.00	÷	10.00	=	4.780

$$\Sigma A = 9.230 \text{ m}^2$$

6.側溝個数

①	H=	300	N=	44.500	×	5.000	÷	10.00	=	22.3 個
②	H=	400	N=	47.800	×	5.000	÷	10.00	=	23.9 個

コンクリート蓋

92.3	-	9	×	2	=	74
------	---	---	---	---	---	----

グレーチング蓋

92.300	×	1.0	÷	10.00	=	9
--------	---	-----	---	-------	---	---

8.勾配調整コンクリート(コンクリート②)

$$V = (0.050 + 0.050) \div 2 \times 44.500 \times 0.30 = 0.668$$

$$V = (0.150 + 0.050) \div 2 \times 47.800 \times 0.30 = 1.434$$

$$\Sigma V = 2.102 \text{ m}^3$$

構造物位置および延長(箇所)調書

集水桝 B500-L500-H700

測 点	左右	延長(箇所)	測 点	左右	延長(箇所)
			NO. 97 + 0.00	右	1.0
小 計		0.0	小 計		1.0
合 計		1.0			

名 称	算 定 式	数 量
縦排水	◎ BF2-B300 = 5.5 m	5.5 m
	◎ BF2-B300用コンクリート蓋 = 4.0 枚	4.0 枚
	◎ 継手コンクリート (Aタイプ) = 1.0 基	1.0 基
	◎ VP φ 300 = 1.5 m	1.5 m
	◎ 小口止コンクリート W1300-H600-t100 = 1.0 基	1.0 基

排水構造物工

排水工

縦排水

BF2-B300

起点	終点	延長(m)	摘要	起点	終点	延長(m)	摘要
				NO.97	+	0.00	
						5.5	
小	計	0.0		小	計	5.5	
合				計		5.5	

排水構造物工

排水工

縦排水

BF2-B300用コンクリート蓋

起点	終点	枚数(枚)	摘要	起点	終点	枚数(枚)	摘要
				NO.97	+	0.00	
						4.0	
小	計	0.0		小	計	4.0	
合				計		4.0	

排水構造物工

排水工

縦排水

継手コンクリート(Aタイプ)

起点	終点	個数(基)	摘要	起点	終点	個数(基)	摘要
				NO.97	+	0.00	
						1.0	
小	計	0.0		小	計	1.0	
合				計		1.0	

排水構造物工

排水工

縦排水

VP φ 300

起点	終点	延長(m)	摘要	起点	終点	延長(m)	摘要
				NO.97	+	0.00	
						1.5	
小	計	0.0		小	計	1.5	
合 計						1.5	

排水構造物工

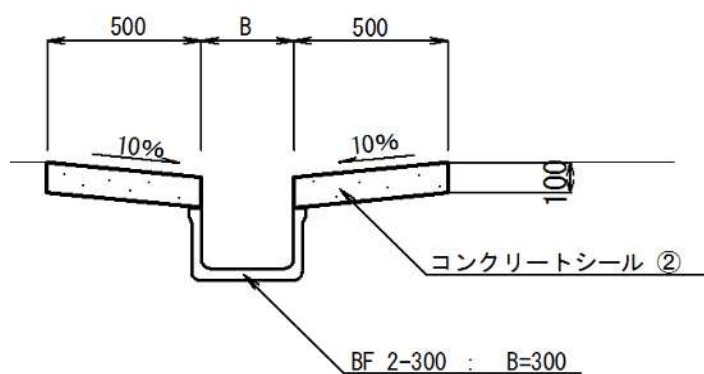
排水工

縦排水

小口止コンクリート

起点	終点	枚数(枚)	摘要	起点	終点	個数(基)	摘要
				NO.97	+	0.00	
						1.0	
小	計	0.0		小	計	1.0	
合 計						1.0	

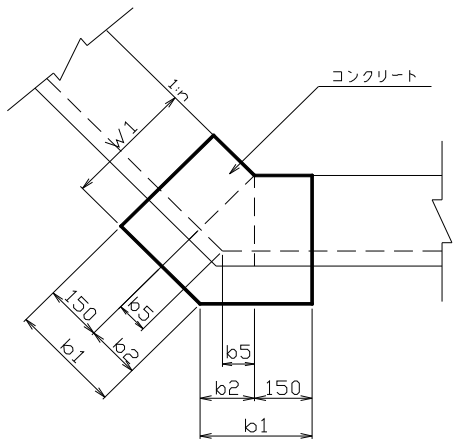
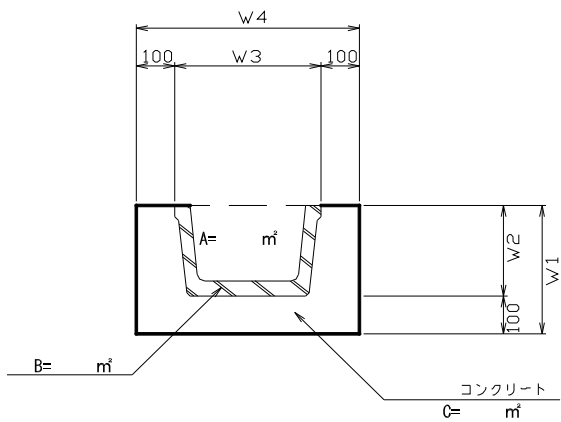
10m当り

[illegible]

縦排水 継手コンクリート

1箇所当り

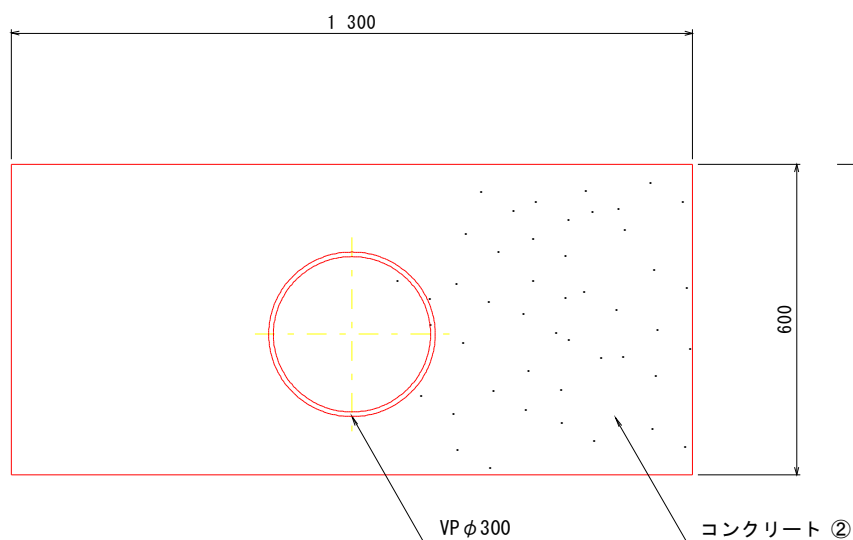
継手コンクリート



W1=0.340 A=0.056m² b1=0.253
W2=0.240 B=0.029m² b2=0.103
W3=0.380 C=0.112m² b5=0.061
W4=0.580 (1箇所当り)

種 別	算 式	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ $0.112\text{m}^2 * 0.150 * 2$	0.034 m ³
	$(0.029\text{m}^2 + 0.112\text{m}^2) * 0.103$	0.015 m ³
	合計	0.05 m ³
型 枠	$0.112\text{m}^2 * 2$	0.22 m ²
	$(0.150 + 0.253) * 0.340 * 1/2 * 4$	0.27 m ²
	合計	0.5 m ²

10箇所当り



小口止コンクリート数量表 (10箇所当り)

項 目	規格・寸法	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	0.7
型 枠		m ²	15

[illegible]

3. 防護柵工

数 量 表		
-------	--	--

[illegible]

名 称	算 定 式	数 量
ガードパイプ	◎ ガードパイプ Gp-B2-2.5E3 = 191.1 m	191.1 m

構造物位置および延長(箇所)調書

ガードパイプ Gp-B2-2.5E3

測点				左右	延長(箇所)	測点				左右	延長(箇所)
NO.	92	+	0.00			NO.	91	+	0.00		
NO.	98	+	0.00	左	119.9	NO.	94	+	11.20	右	71.2
小計					119.9	小計					71.2
合計					191.1						

4. 道路付属施設工

数量表

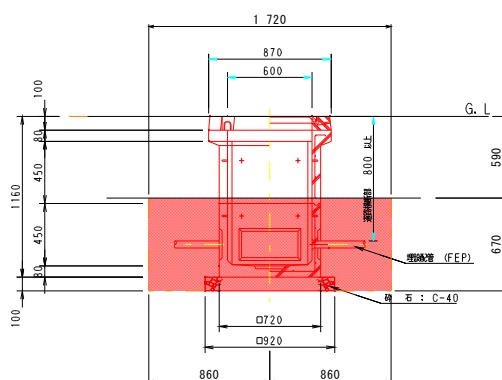
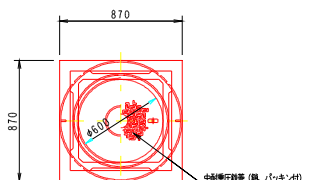
[illegible]

道路改良

－ 道路付属施設工

名 称	算 定 式	数 量
縁石工	◎ HB-M1 = 152.7 m	152.7 m
分離帯工	◎ W=1.0m = 61.8 m	61.8 m
路肩保護工	◎ 路肩保護工(一般部) = 538.1 m	538.1 m
	◎ 路肩保護工(休憩施設内) = 129.6 m	129.6 m
ケーブル配管工	◎ ケーブル配管 = 78.0 m	78.0 m
	◎ ハンドホール = 2.0 箇所	2.0 箇所
照明工	◎ 照明灯 = 2.0 基	2.0 基
	◎ 引込柱 = 1.0 基	1.0 基
	◎ 埋設シート = 11.0 基	11.0 基

600×600×900型

[illegible]

[illegible][illegible]

構造物位置および延長(箇所)調書

縁石工

測 点	左右	延長(箇所)	測 点	左右	延長(箇所)
			NO. 94 + 11.18		
			NO. 99 + 8.06	右	138.6
			NO. 99 + 4.34		
			NO. 99 + 10.55	右	14.1
小 計		0.0	小 計		152.7
合 計		152.7			

構造物位置および延長(箇所)調書

分離帯工

測 点	左右	延長(箇所)	測 点	左右	延長(箇所)
			NO. 95 + 10.60		
			NO. 99 + 8.65	右	61.8
小 計		0.0	小 計		61.8
合 計		61.8			

構造物位置および延長(箇所)調書

路肩保護工

路肩保護工(一般部)

測 点				左右	延長(箇所)	測 点				左右	延長(箇所)
NO.	84	+	0.00	左	315.0	NO.	83	+	7.55	右	223.1
NO.	99	+	14.80			NO.	94	+	11.20		
小	計	1			315.0	小	計	1			223.1
合	計	1			538.1						

構造物位置および延長(箇所)調書

路肩保護工 路肩保護工(休憩施設内)

測 点	左右	延長(箇所)	測 点	左右	延長(箇所)
			NO. 94 + 11.68		
			NO. 99 + 8.65	右	129.6
小 計		0.0	小 計		129.6
合 計		129.6			

構造物位置および延長(箇所)調書					
ケーブル配管		使用ケーブルCV3. 5□-3C、使用配管FEP30			
測 点	左右	延長(箇所)	測 点	左右	延長(箇所)
			照明設備構造図(3)参照	右	4.0
				右	11.0
				右	1.0
				右	62.0
小 計		0.0	小 計		78.0
合 計		78.0			

構造物位置および延長(箇所)調書

ハンドホール

測 点	左右	延長(箇所)	測 点	左右	延長(箇所)
			NO. 94 + 16.50	右	1.0
			NO. 95 + 9.40	右	1.0
小 計		0.0	小 計		2.0
合 計		2.0			

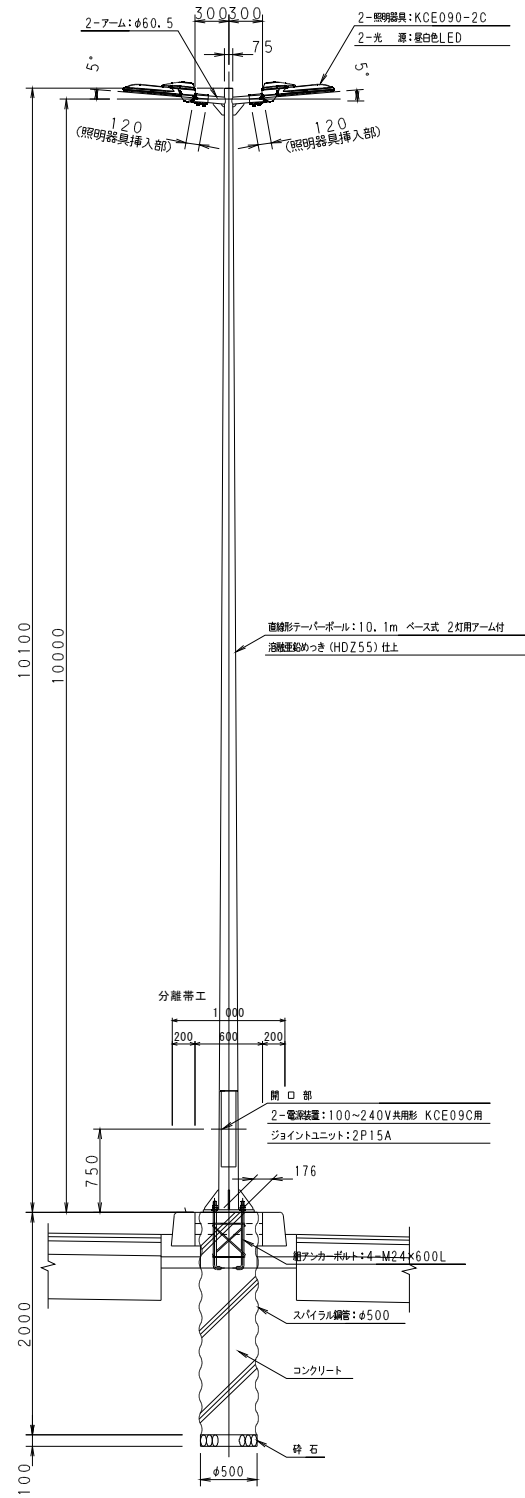
構造物位置および延長(箇所)調書

照明灯

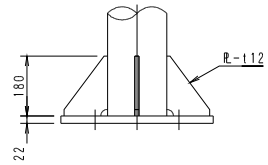
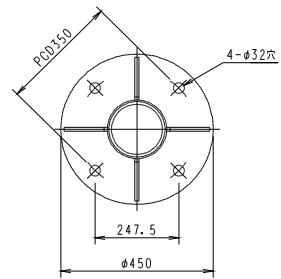
測 点	左右	延長(箇所)	測 点	左右	延長(箇所)
			NO. 95 + 11.00	右	1.0
			NO. 98 + 12.00	右	1.0
小 計		0.0	小 計		2.0
合 計		2.0			

照明工材料計算書

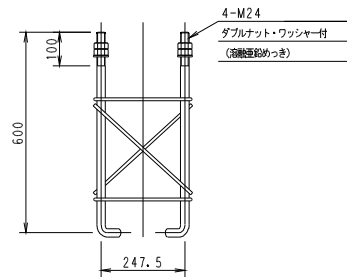
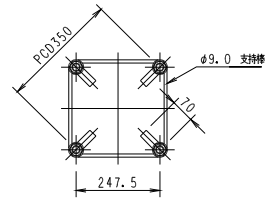
照明柱姿图 S=1/30



ベースプレート参考図 S=1/10



組アンカーボルト参考図 S=1/10



(注) ネジ切り部は、溶融亜鉛めっきとする。

材 料 計 算 書

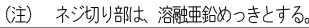
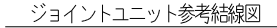
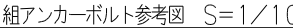
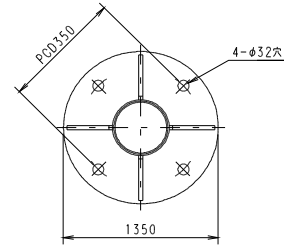
1式当り

[illegible]

照明工材料計算書

引込柱姿図 $S=1/30$

ベースプレート参考図 S=1/10



材 料 計 算 書

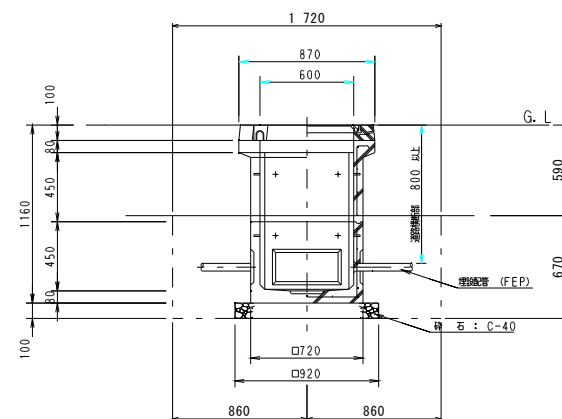
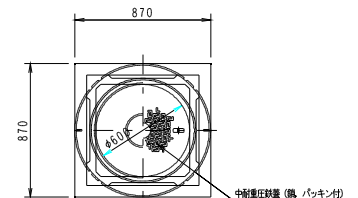
1基当り

[illegible]

照明工材料計算書

ハンドホール参考図 S=1/25

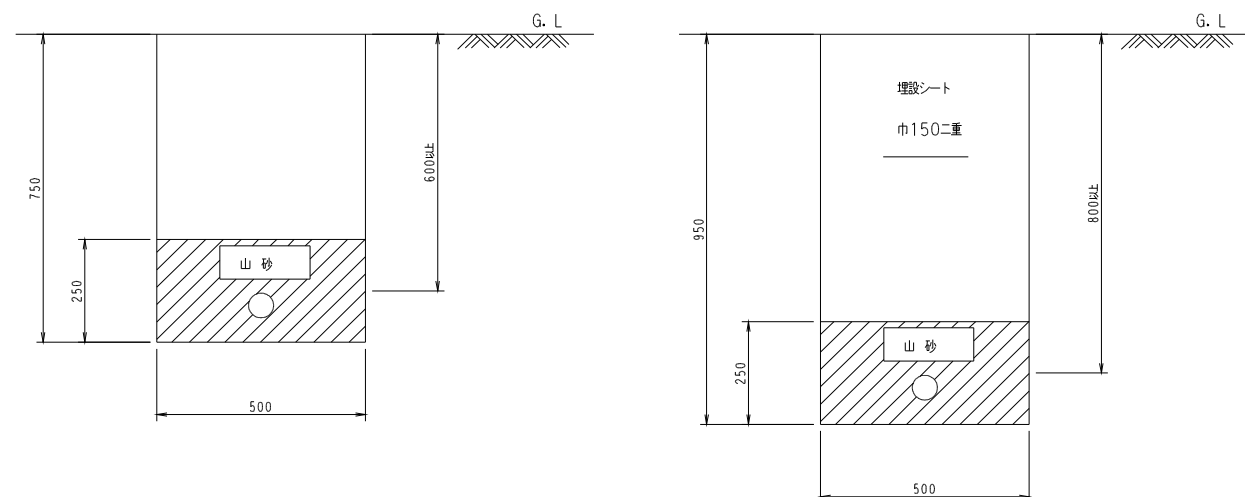
600×600×900型

配管埋設断面図 (参考) $S=1/1$

一般部

※一般部については分離帯下に設置するため、埋設シートは設置しないものとする。

道路横断部

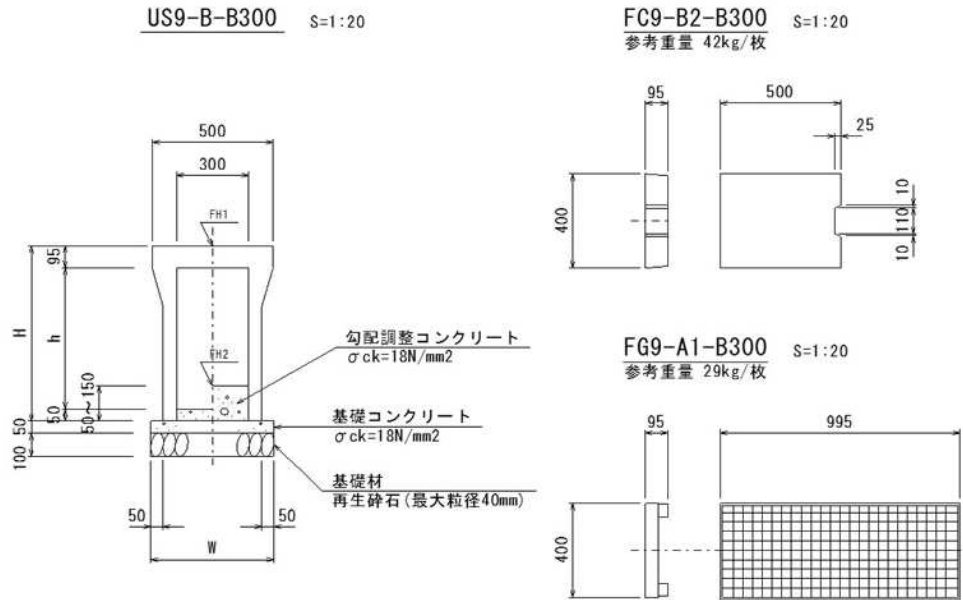


材料計算書

1式当り

[illegible]

US9-B-B300-H300



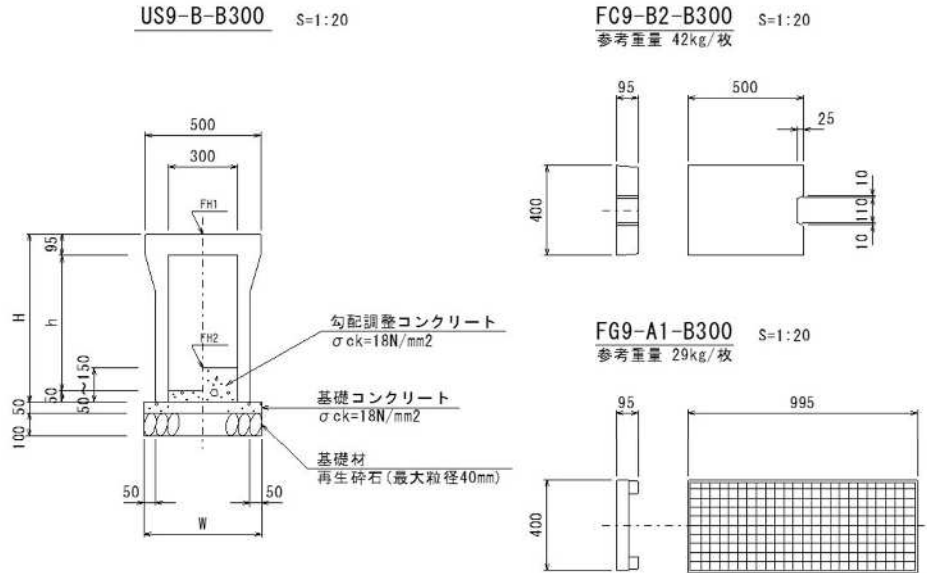
寸法表及び数量表

名 称	寸法表 (mm)			数 量 表 (10m当り)					
	H	h	W	参考質量 (kg/個)	個 数 (個)	基 礎 コンクリート (m3)	型 枠 (m2)	基 礎 材 (m3)	基 礎 材 (m2)
US9-B-B300-H300	445	300	500	326	5	0.25	1	0.5	5
US9-B-B300-H400	545	400	510	403	5	0.26	1	0.5	5

10 m当り

名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
US9-B-B300-H300		$n = 10.0 / 2.0$	個	5.0
基礎コンクリート		$V = 0.50 \times 0.05 \times 10.0$	m3	0.25
型枠		$A = 0.05 \times 10.0 \times 2.0$	m2	1.0
基礎材	RC-40, t=10cm	$A = 0.50 \times 10.0$	m2	5.0

US9-B-B300-H400



寸法表及び数量表

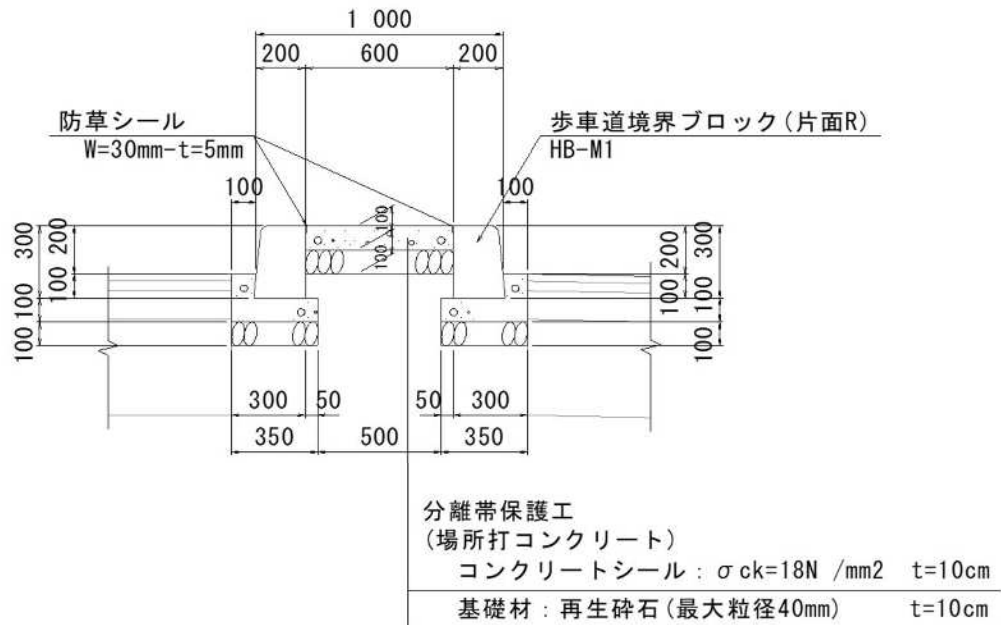
名 称	寸法表 (mm)			数 量 表 (10m当り)					
	H	h	W	参考質量 (kg/個)	個 数 (個)	基 礎 コンクリート (m3)	型 枠 (m2)	基 礎 材	
US9-B-B300-H300	445	300	500	326	5	0.25	1	0.5	5
US9-B-B300-H400	545	400	510	403	5	0.26	1	0.5	5

10 m当り

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
US9-B-B300-H400		$n = 10.0 / 2.0$	個	5.0
基礎コンクリート		$V = 0.51 \times 0.05 \times 10.0$	m3	0.26
型枠		$A = 0.05 \times 10.0 \times 2.0$	m2	1.0
基礎材	RC-40, t=10cm	$A = 0.51 \times 10.0$	m2	5.1

分離帯保護工

場所打コンクリート



分離帯保護工数量表

(100m当り)

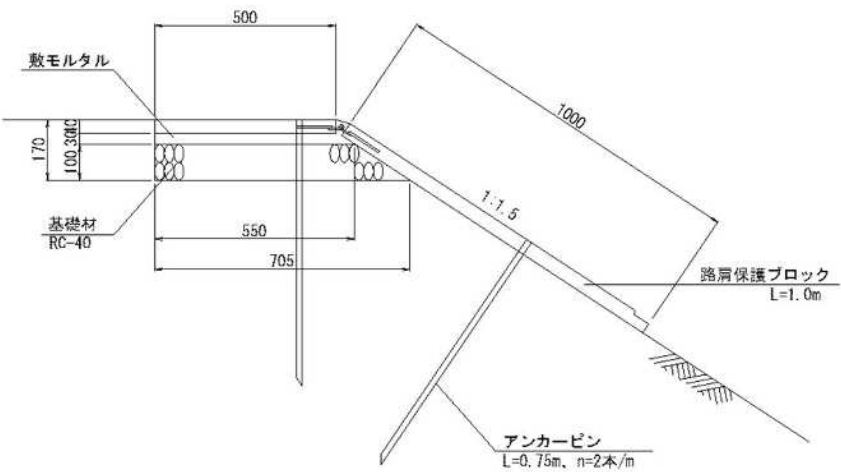
項 目	規格・寸法	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	6.0
基礎材	RC-40, t=100	m ²	60
伸縮目地		m ²	0.5

100 m当り

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	V =	m ³	6.0
基礎材	t=10cm	A =	m ²	60.0
伸縮目地		A =	m ²	0.5
防草シール		L =	m	200.0

路肩保護工

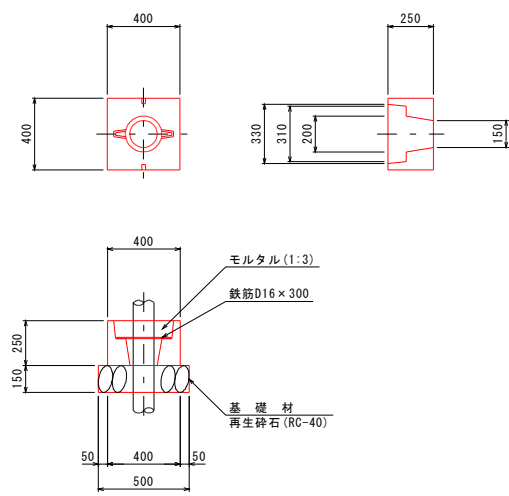
路肩保護ブロック



10 m当り

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
路肩保護ブロック	L=1.00m	$N = 1.0 \times 10.0$	枚	10.0
アンカーピン	L=0.75m	$N = 2.0 \times 10.0$	本	20
敷モルタル	1:3	$V = (0.50 + 0.55) \times 0.03 \div 2 \times 10.0$	m3	0.158
基礎材	RC-40, t=10cm	$A = (0.55 + 0.71) \div 2.00 \times 10.0$	m2	6.275

Gp-B2-2.5E3 単位数量表



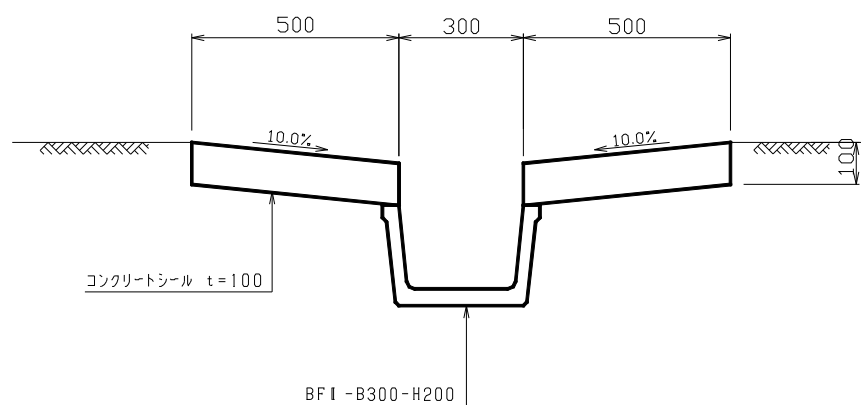
Gp-A2-2.5E3 数量表 100m当り

種 別	単 位	数 量	摘 要
個 数	個	40	
鉄 筋	mm	D16 × 300	
基 礎 材	m3	1.5	再生砕石 (RC-40)
	m2	10	
モ ル タ ル	m3	0.1	1:3
参 考 重 量	kg/個	80	

材 料 名	計 算 式			数 量
基礎コンクリート	100m当たり			
個数	N =	40		40 個
基礎材	V =	1.5	=	1.5 m ³
	A =	10	=	10 m ²
モルタル	V =	0.1	=	0.1 m ³

たて溝数量表

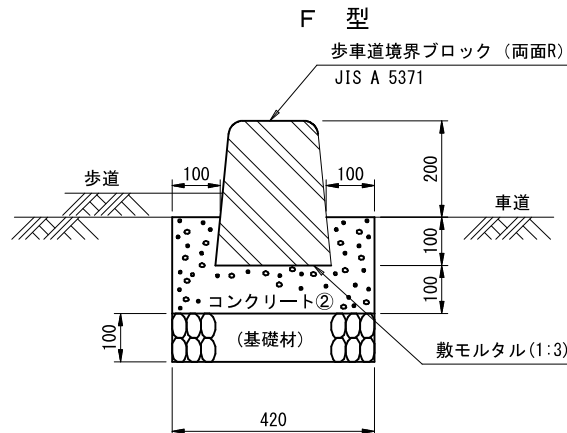
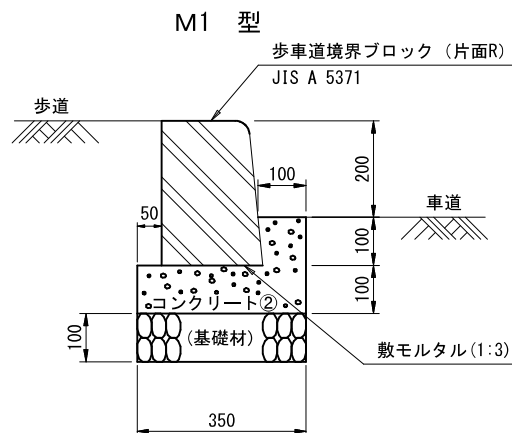
(BF2-B300)



(10m 当り)

[illegible]

たて溝内訳書 (BF2-B300) (10m当り)			
項 目	計 算 式	単 位	数 量
(10m当り) BF2-B300 側溝蓋 【種類】 US1-300用蓋 n= 箇所別計上	$n = 10.000 / 2.000 = 5 \text{ 個}$ $\Sigma n = 5$	個	5
(コンクリートシール) コンクリート	$V = 0.500 \times 0.100 \times 10.000 \times 2 = 1.000 \text{ m}^3$ $\Sigma V = 1.000$	m ³	1.000
コンクリート型枠	$A = 0.100 \times 2 \times 10.000 \times 2 = 4.00 \text{ m}^2$ $\Sigma A = 4.00$	m ²	4.00



〔適用条件〕

歩道部がマウンドアップタイプにはM型、フラットタイプ及びセミフラットタイプにはF型を使用する。

〔仕様〕

- 歩車道境界ブロックは、片面R・両面R共 L=2,000mmを標準とする。
- コンクリート② 呼び強度 $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$
- 基礎材は、再生砕石（最大粒径40mm）または切込砕石（最大粒径80mm）とする。
- 伸縮目地間隔は10m以内とする。

〔設計表示方法〕

HB- () -K () -L=〇〇m
(型) (基礎材の種類) (延長)

M 型

記 号	設 計 数 量 表 (100m当り)					
	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	ブロック数量 (個)	基 礎 材		伸縮目地 (m ²)
HB-M1-3	4.5	30	50	3.5	35	0.4

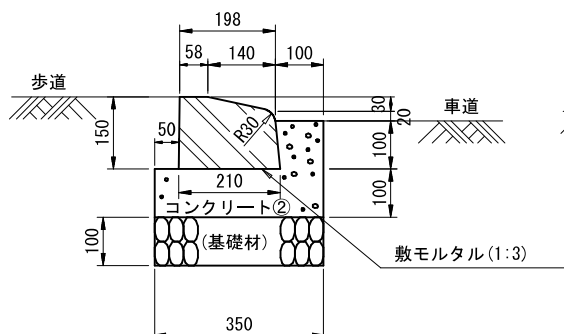
F 型

記 号	設 計 数 量 表 (100m当り)					
	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	ブロック数量 (個)	基 礎 材		伸縮目地 (m ²)
HB-F	6.1	41	50	4.2	42	0.6

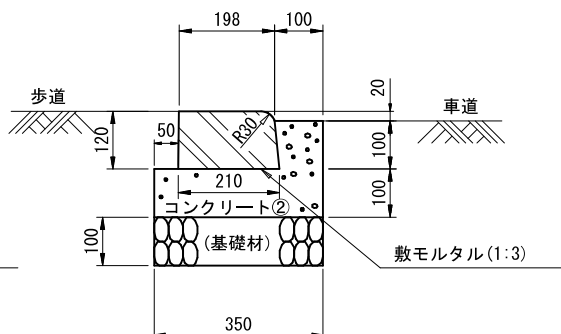
記 号	基礎材の種類
K 1	再生砕石（最大粒径40mm）
K 2	切込砕石（最大粒径80mm）

切 下 げ

M2 型（車両乗入部）

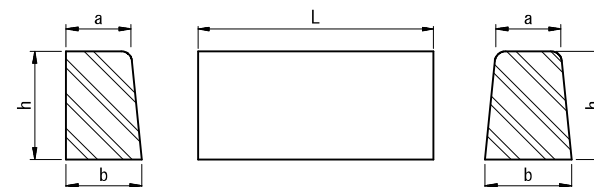


M3 型（横断歩道部）



歩車道境界ブロックC種（片面R）

（両面R）



歩車道境界ブロック C種（JIS A 5371）

歩車道境界ブロック	寸 法 表 (mm)				参考重量 (kg/個)
	a	b	h	L	
片面R	180	210	300	2,000	270
両面R	180	240	300	2,000	296

IV-0101

工種記号

(青森) HB- (型)

名 称

歩車道境界工

(令和2年10月)

青森県土整備部